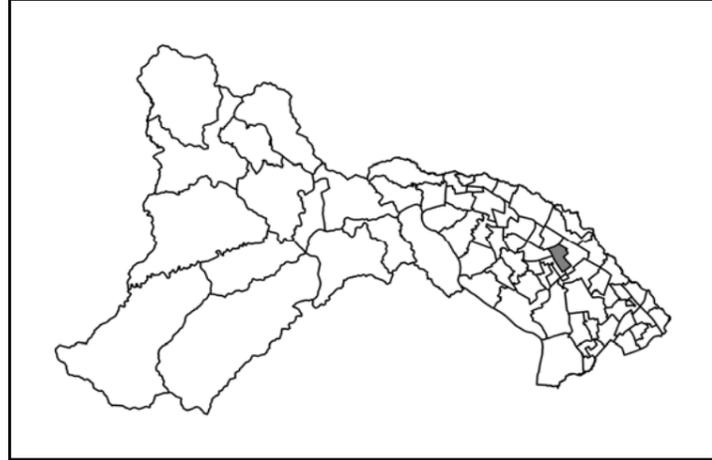


○地区を構成する町丁

【中央区】相生、高根2丁目、弥栄

○位置図



○地区自治会連合会名(自治会名)

中央(相生, 相生三丁目, 相生四丁目, 栄, 高根二丁目, 弥栄)

○地区概況

台地(上段)にあり、国道16号が地区の北東端に接する。北部は主に住宅地であり、国道16号沿いには商業施設が建ち並ぶ。南部には、小学校、中学校、淵野辺公園があり、広域避難場所になっている。

○建物数・人口

建物		区分		建物(棟数)
建物	木造(昭和55年以前)	653	棟	
	木造(昭和56年以降)	1,202	棟	
	非木造(昭和55年以前)	112	棟	
	非木造(昭和56年以降)	466	棟	
合計		2,433	棟	
人口		区分		人口(人)
人口	0~4歳	370	人	
	5~64歳	6,884	人	
	65歳以上	2,324	人	
	合計	9,578	人	

○所見

- ・広域避難場所に連絡する道路は幅が広く、避難路として有効である。
- ・富士山の大規模噴火時には2~30cmの降灰が予測されており、その場合、道路・鉄道の通行不能をはじめ、停電や取水停止など重大な被害を受ける。

○防災関連施設

市役所、まちづくりセンター、出張所等の主な公共施設	
警察署	相生交番
消防署	
消防団詰所	
病院等	
主な災害時要援護者施設	ベストライフ相模原, 社会福祉法人相模福祉村ケアホームⅢ, ウディーショップ きこり
幼稚園、保育園	
学校、大学	弥栄小学校, 弥栄中学校, 県立弥栄高等学校
避難所 ※洪水時避難所兼用	弥栄中学校, 弥栄小学校
洪水時避難所	
広域避難場所	淵野辺公園一帯
防災備蓄倉庫 ※広域避難場所対応	※相模原球場防災倉庫・淵野辺公園一帯, 弥栄小学校, 弥栄中学校
臨時ヘリポート	県立弥栄高等学校

○地震被害予測結果

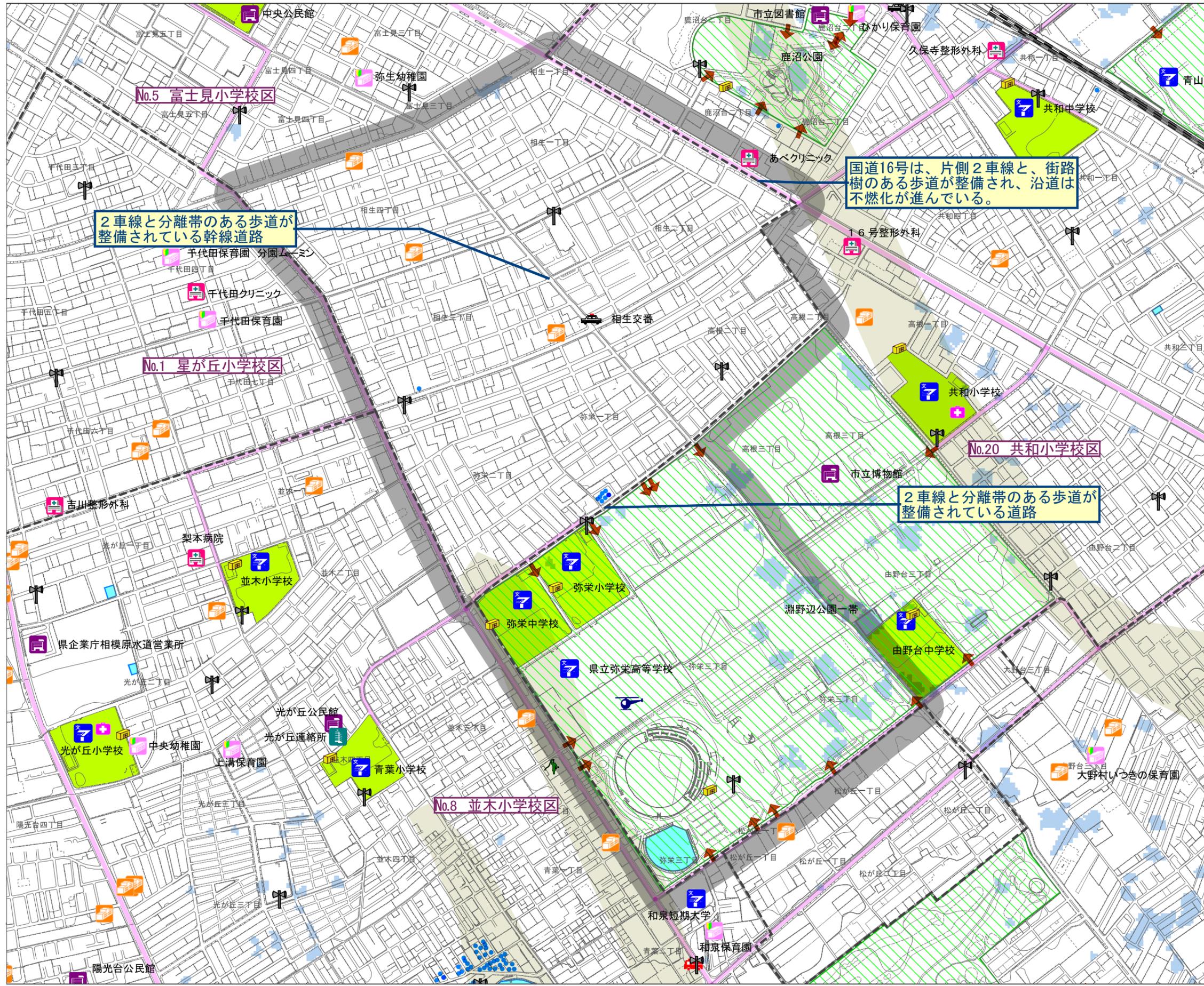
	東部直下地震		西部直下地震		大正関東タイプ地震	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	128 棟	5.2 %	42 棟	1.7 %	21 棟	0.9 %
建物焼失	26 棟	1.1 %	2 棟	0.1 %	0 棟	0.0 %
死者	8 人	0.1 %	3 人	0.0 %	1 人	0.0 %
閉込者	45 人	0.5 %	15 人	0.2 %	8 人	0.1 %
重傷者	9 人	0.1 %	3 人	0.0 %	2 人	0.0 %
軽傷者	58 人	0.6 %	34 人	0.4 %	24 人	0.2 %
避難所避難者(当日)	378 人	3.9 %	139 人	1.5 %	81 人	0.8 %
避難所避難者(1週間後)	878 人	9.2 %	558 人	5.8 %	430 人	4.5 %

○災害危険度評価

危険度評価項目	→危険度が高い
水害	■■■■
土砂災害	■■■■
地震による地盤災害	■■■■
地震による建物被害、火災	■■■■

○近年の主な災害履歴

平成 2年 8月 8日 床下浸水6戸
平成 2年 9月30日 床下浸水4戸
平成 3年 9月19日 床下浸水1戸、床上浸水1戸



地形分類

	山地・丘陵地
	低地
	台地
	台地上の浅い谷
	段丘崖
	山麓堆積地形・扇状地
	人工地形

災害履歴

	浸水があったところ
	土砂災害があったところ

災害危険箇所等

	重要水防区域
	浸水想定区域(河川氾濫)
	浸水想定区域(内水)
	浸水被害警戒地域
	土石流危険渓流
	土石流危険区域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所

書き込み欄

みなさんが知っている防災の情報を記入しましょう(例: 浸水しやすいところ、防火水槽の位置など)

